

「Yahoo!カーナビ」で三井住友海上の「スマ保『運転力』診断」を提供

～損害保険会社のノウハウを活用し、ドライバーの安全運転を支援～

ヤフー株式会社（社長：宮坂 学、以下「Yahoo! JAPAN」）は、本日から、三井住友海上火災保険株式会社（社長：柄澤 康喜、以下「三井住友海上」）が提供する安全運転診断アプリ「スマ保『運転力』診断」の一部機能を、無料カーナビアプリ「Yahoo!カーナビ」で提供します。

Yahoo! JAPAN と三井住友海上は、今後も自動車の運転を取り巻くさまざまなリスクの軽減に取り組み、安全運転をサポートしていきます。

1. 連携の概要と背景

2015年9月に500万ダウンロードを達成した「Yahoo!カーナビ」は、VICS 情報を基にした交通規制情報や、スピードが出やすい箇所をお知らせする「スピード注意情報」の提供を通じて、ユーザーの安全運転を支援しています。

一方、三井住友海上が提供する「スマ保『運転力』診断」は、「加速」「減速」等の5つの項目を基にドライバーの運転傾向を診断・採点し、安全運転を支援するアプリです。

この度、より多くの方にご自身の運転力診断を実施いただき、安全運転の支援を強化するために、Yahoo! JAPAN と三井住友海上は提携を結び、「スマ保『運転力』診断」の一部機能を「Yahoo!カーナビ」に搭載します。

▼Yahoo!カーナビを利用し、目的地に到着すると、「運転力診断の結果を見る」ボタンが表示されます。



▼途中でガイドを終了しても、一定距離走行していれば、診断結果を確認できます。



▼運転力診断機能はオフにすることも可能です。車両タイプを設定すると、より正確な診断結果を得られます。

**2. 今後の予定**

例年10月～12月は交通事故件数が増加しており、特に12月は年間で最も事故件数が多くなる傾向にあります（※）。この時期に合わせて、「Yahoo!カーナビ」では運転力診断機能の利用を促進するキャンペーンの実施を予定しています。

また、今後、両社の診断データから得られる道路上の危険箇所・交通トラブル多発箇所の情報を分析し「Yahoo!カーナビ」上で表示するなど、安全運転支援の一層の充実についても検討を進めていきます。

（※）警察庁「交通事故発生状況統計」より

以上

添付別紙：「Yahoo!カーナビ」と「スマ保『運転力』診断」について

「Yahoo!カーナビ」と「スマ保『運転力』診断」について

■「Yahoo!カーナビ」について (<http://promo.carnavi.yahoo.co.jp/>)

Yahoo! JAPAN が提供する、高品質なイラストと音声でルート案内を行う本格的な無料カーナビアプリです。渋滞や交通規制等の道路交通情報がリアルタイムに送信される情報通信システム（VICS）にも対応しているほか、アプリユーザーの走行情報“プローブ情報”を活用した渋滞情報も提供しています。2014年7月に提供を開始し、2015年9月には500万ダウンロードを突破しています。

■「スマ保『運転力』診断」について (<http://www.ms-ins.com/sumaho/untten.html>)

「『運転力』診断」は、「保険をてのひらに。」をコンセプトとする三井住友海上のスマートフォン向けアプリ「スマ保」の中核的な機能として、2012年8月にサービスを開始しました。運転傾向の分析・診断や走行中の事故多発地点アラート機能などで、運転前・運転中・運転後のさまざまなタイミングでドライバーの事故防止をサポートします。累計ダウンロード数は50万件（2015年9月末現在）を超え、多くのお客さまから好評をいただいています。

以 上